



伝統的リゾート だった温泉地

湯が湧く場所に人が集まり、その人（湯治客）のために宿泊できる小屋や商店などができ、徐々に温泉地という空間構造がつくられていきます。自然に憧れる西欧ロマン主義の影響で、明治中期から人が自然のなかへ入るようになると、温泉地は「自然を楽しむ観光滞在拠点」の色を強めていくのです。

もともと湯治客は3週間を基本として長期で滞在しますから、温泉地もそれに対応する形に、長い時間かけて変わっていった。

その結果、温泉地は日本の伝統的なリゾートとして確立したんですね。

ところがその後、特に戦後の高度経済成長期、1960年ごろから宿泊施設のビル化が象徴するように温泉地はどんどん無秩序に広がり、備えていた空間構造が壊れてしまつてリゾートとしての条件

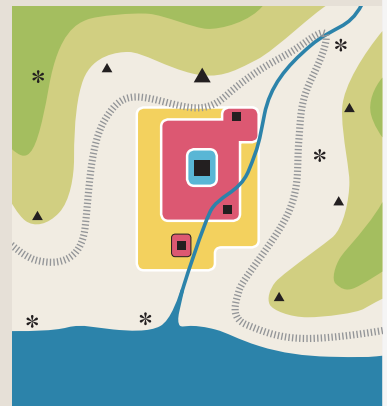
を失います。それが近代における温泉地の経緯です。

自然発生的な空間デザイン

実は、東京デイズニールランドと空間構造が希薄化する前の温泉地はよく似ているんです。外部とは切り離された「別世界」で、空間構造がはつきりしていました。

もしも砂漠に一人放り出されたら不安ですよ。それは目印がない

図 温泉地における空間構成モデル



- 総湯(惣湯、大湯)
- ▲ 中心的社寺
- 他の共同湯
- ▲ その他社寺
- 有力な湯宿や商店
- その他の宿や商店
- * 自然レクリエーション資源
- 広小路(広場)

出典：下村彰男(1992)「わが国における温泉地の空間構成に関する研究」

例えばシンデレラ城が真ん中にあり、周囲は盛り土と植栽で外側が見えないように設計されています。

温泉地の場合はどうでしょう。空間構造で重要なのは「中心性」

目にしたもので誘発される

させる温泉地は一人の天才が設計したわけではなく、快適に長期滞在するために名もなき人たちが長い時間かけて最適化していったアノニマデザイン(注)だったわけですね。

私は風景計画が専門ですが、皆さんが考えている以上に人は「視

学生がほとんどでした。このように、人の行動や感情は見えているもので誘発されます。温泉地における整備では「景観」「空間」「風景」という3つの言葉がよく使われます。今、私が懸念しているのはまちを美しく整えようとやや人工的かつ強引な「景観づくり」に重きを置く地域があることです。しかし、温泉地を俯瞰的に捉える三次元な「空間」づくりも、地域の生活文化や歴史、生業などが読みとれる「風景」づくりも、景観に負けず劣らず重要です。ぜひ

温泉地はアノニマデザイン

空間構造と視覚情報

く空間や方向が認識できないから。しかし、山に囲まれていたり川が流れていればおおよその位置がわかるので不安にはならない。空間構造がはつきりしているというのは、人がくつろぐうえで重要なんです。東京デイズニールランドでい

と「方向性」と「領域性」です。今回取材された城崎温泉でいえば、中心性としては真ん中に川が流れています。その川の上手と下手で方向性がわかり、周囲に山が迫っているのが領域性も把握できます。

さらに旅館や商店、社寺、外湯などの構成要素が絡んで構造性を強化します。これらの要素を各地の温泉地地図で分析すると、位置関係に、ある秩序が見られます。これは自然環境に対応した多くの人が活動の歴史的集積で生まれたものです。

「方向性」と「領域性」です。今回取材された城崎温泉でいえば、中心性としては真ん中に川が流れています。その川の上手と下手で方向性がわかり、周囲に山が迫っているのが領域性も把握できます。

(2022年8月31日 / リモートインタビュー)

インタビュー 下村彰男さん

國學院大学
観光まちづくり学部教授

Akio Shimomura

1955年兵庫県生まれ。東京大学農学部林学科卒業。東京大学大学院農学生命科学研究科教授などを経て2020年4月より現職。専門分野は造園学、風景計画、観光計画など。「全国温泉地サミット」コーディネーターや「自然等の地域資源を活かした温泉地の活性化に関する有識者会議」座長も務める。



「方向性」と「領域性」です。今回取材された城崎温泉でいえば、中心性としては真ん中に川が流れています。その川の上手と下手で方向性がわかり、周囲に山が迫っているのが領域性も把握できます。

さらに旅館や商店、社寺、外湯などの構成要素が絡んで構造性を強化します。これらの要素を各地の温泉地地図で分析すると、位置関係に、ある秩序が見られます。これは自然環境に対応した多くの人が活動の歴史的集積で生まれたものです。

「方向性」と「領域性」です。今回取材された城崎温泉でいえば、中心性としては真ん中に川が流れています。その川の上手と下手で方向性がわかり、周囲に山が迫っているのが領域性も把握できます。

My favorite hot spring



④ 1300年前に奈良時代の高僧・行基が発見したと伝わる山中温泉の総湯「菊の湯(男湯)」⑤ 山中漆器や九谷焼などの店が軒を連ねる「ゆげ街道」。下村さんは山中温泉の空間構成も気に入っている 提供：山中温泉観光協会

(注) アノニマデザイン

アノニマスは「作者不明の」「匿名の」という意味。デザイナーが特定できない状態で世に送り出されたデザインのこと。